

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成26年 6月21日

兵庫県知事 殿

提出者

住 所 尼崎市道意6丁目49番

氏 名 昌平株式会社

取締役社長 柄谷 順一郎

電話番号 06-6416-3441

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ガラスリサイクル事業部・播磨事業所
事業場の所在地	加古郡播磨町新島17-5
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	2119 その他のガラス・同製品製造業
②事業の規模	製造品出荷額 22,893万円(平成25年度実績)
③従業員数	19人(平成25年1月時点)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)  別紙のとおり		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	t
	(これまでに実施した取組) 分別を行い有価物売却を増やし、廃棄物を削減してきた。	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物の分別を継続し、また選別機器の調整・整備を行い、歩留を良くするように改善する。	
産業廃棄物の分別に関する事項		
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 紙くず(梱包材:ダンボール)、アルミ、磁性体、廃プラスチック(ラベル・キャップ)、事業系一般廃棄物、それぞれ分けて保管	
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の分別内容を継続 分別場所の掲示を行い、分別項目を解りやすくする。	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 選別機器から排出されたものにはカレットが混入しているため、再選別して、カレットを製品化し廃棄物を減少させる。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再選別を継続、精度を上げカレットの製品化を増やし、廃棄物を減少させる。		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) 特になし	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) 特になし	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 分別した廃棄物（アルミ・段ボール）は、再生利用業者に引き渡している。	

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の分別した廃棄物は再生利用業者に引き渡すことを継続し また、今後は少量でも鉄くず・廃プラも再生利用業者へ引渡す。		
※事務処理欄			

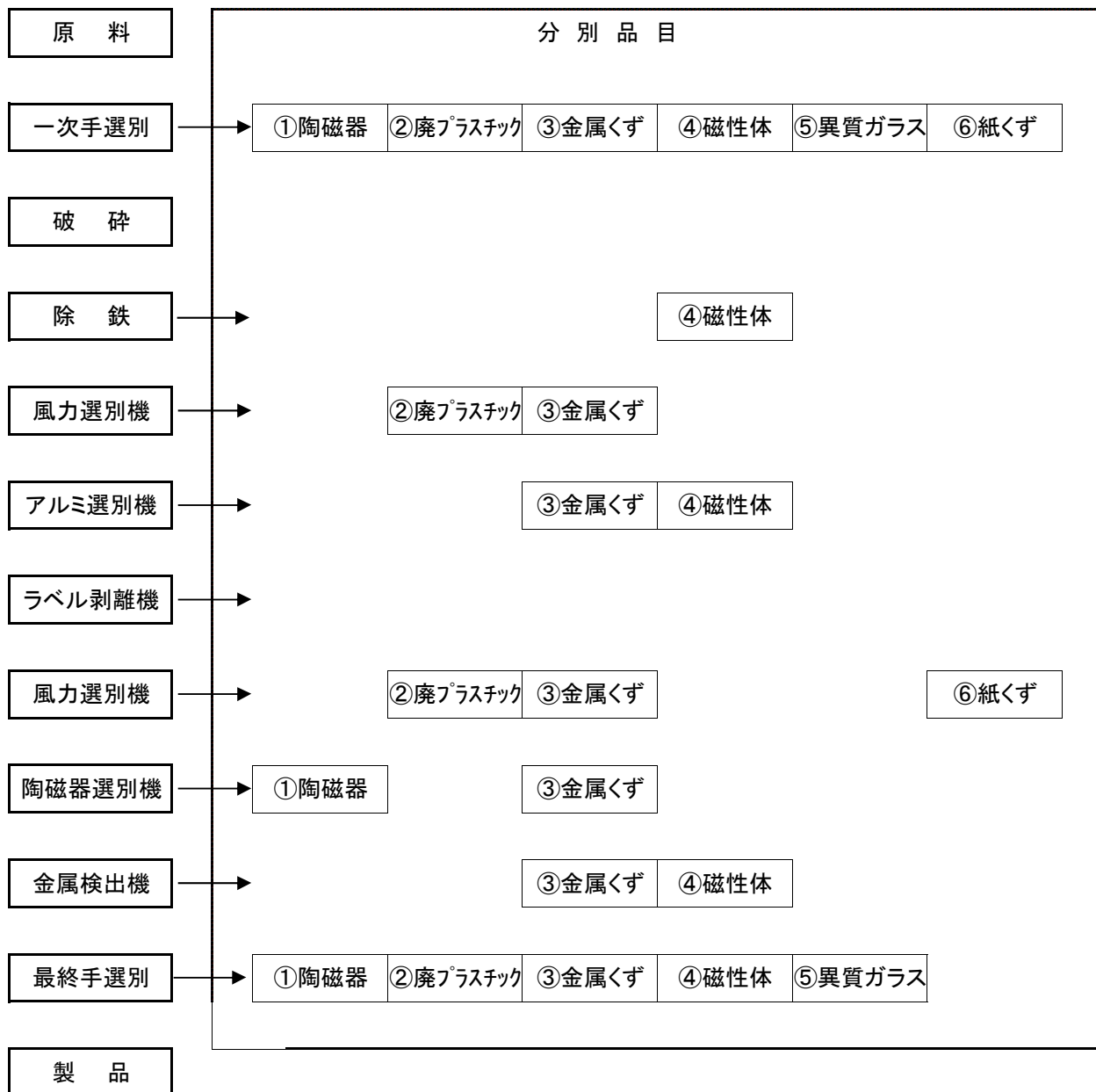
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画・添付資料

産業廃棄物の一連の処理の工程

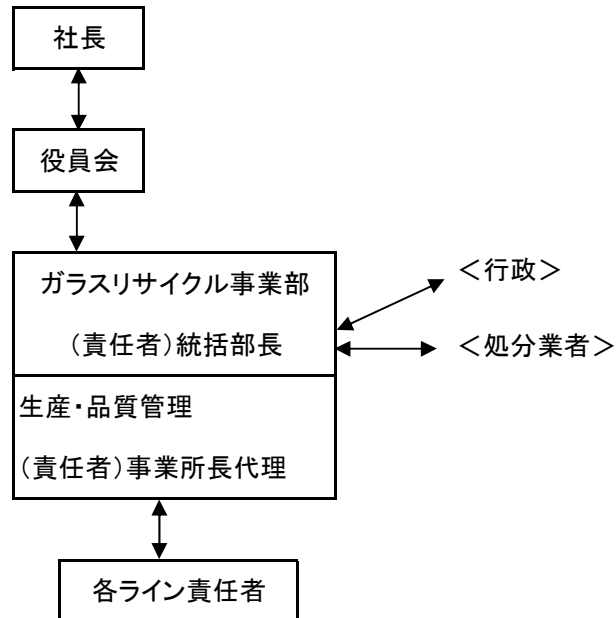
空きびんリサイクルフロー



①陶磁器②廃プラスチック③アルミ④磁性体⑤異質ガラス等の全てをガラスくずとの混合物として廃棄処分

<委託:上中運送> → 埋立処分<委託:札馬砕石工業>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項  
(管理体制図)



※ 役割分担

ガラスリサイクル事業部 統括部長

- ・ 廃棄物削減計画立案
- ・ 生産・品質管理に対する指導・啓発
- ・ 廃棄物の再生処理業者探索

生産・品質管理 事業所長代理

- ・ 廃棄物排出箇所調査
- ・ 選別機器の性能確認
- ・ 各ライン責任者に対する教育

各ライン責任者

- ・ ラインスタッフへの分別方法の指導・確認



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成24年度)実績】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	金属くず	磁性体	紙くず
	排出量	1190 t	30 t	25 t	15 t	4 t
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	金属くず	磁性体	紙くず
	排出量	940 t	20 t	3 t	15 t	2 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(平成24年度)実績】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	金属くず	磁性体	紙くず
	排出量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	金属くず	磁性体	紙くず
	排出量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(平成24年度)実績】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	金属くず	磁性体	紙くず
	排出量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	金属くず	磁性体	紙くず
	排出量	250 t	0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(平成24年度)実績】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	金属くず	磁性体	紙くず
	排出量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	金属くず	磁性体	紙くず
	排出量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(平成24年度)実績】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	鉄くず	磁性体	紙くず
	全処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	廃プラスチック	鉄くず	磁性体	紙くず
	全処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	10 t	22 t	0 t	2 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	